

鈴木ユキオ
コンテンポ
ラリーダン
ス創造公演

YUKIO
SUZUKI
Contemporary
Dance

20^の
カラダ^の
証^{あかし}

振付・演出
鈴木ユキオ



2017年7月23日(日) 14:00開演(13:30開場)
サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター) 大スタジオ

チケット発売 2017年6月7日(水) 10:00～

料 金 500円(全席自由・税込) ※中学生以下無料
※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。

プレイガイド サントミューゼ Web&窓口(要会員登録・無料)

企画・制作: 上田市交流文化芸術センター

主催: 上田市(上田市交流文化芸術センター) / 上田市教育委員会
共催: (一財)地域創造

サントミューゼ
UEDA SANTOMYUZE

<https://www.santomyuze.com/>

『20のカラダの証』

自分の体に向き合うこと

探検すること

自身を確認すること

そしてそれは、外の世界に耳を澄ますこと

20のカラダがここで生きる証

鈴木ユキオ

安次嶺菜緒

竹内英明

出演

荒井風香 大林美峰 木下真弓

黒谷文子 神津利恵子 小松順子

貞森裕児 佐藤悦子 佐藤佑香

澁谷琴美 鈴木俊介 田尻秀佳

司白身 東方チヤコ

松本萌愛 宮澤裕子

横瀬鈴代 (50音順)

身体表現のその先へ ——

型のないコンテンポラリーダンスが、その領域を超越した身体表現を魅せる。
踊る者、観る者すべてが“カラダ”を見つめ、“カラダ”を知る空間。

ワークショップを経て出演が決定した17名の一般参加者たちが、
鈴木ユキオとともに創り上げる、『20のカラダの証』。

身体表現の可能性をご体感ください。

鈴木ユキオ choreographer/dancer

Yukio Suzuki

1997年アスベスト館にて舞踏を始め、'00年より自身の創作活動を開始。しなやかで繊細に、且つ空間からはみだすような強靱な身体・ダンスで、多くの観客を魅了する。現在は、「YUKIO SUZUKI projects」として幅広く活動展開し、「ダンストリエンナーレトーキョー」「シビウ国際演劇フェスティバル」等に参加。バレエダンサーや小学生、身体に障害のあるダンサーへの振付や「スピッツ」や「エゴラッピン」「Plenty」等のMV・「ミナベルホネン」のカタログモデル出演、ダンサーとして、室伏鴻・中村恩恵・小野寺修二・白井剛などの作品に出演。また、舞踏のメソッドを基礎に身体を丁寧に意識するワークショップを各地で開催している。トヨタコレオグラフィーアワードでは、'05年にオーディエンス賞、'08年に次代を担う振付家賞(グランプリ)を受賞。'12年フランス・パリ市立劇場「Danse Elargie」では10組のファイナリストに選ばれた。

<http://www.suzu3.com>

©Satoshi Tsuchiyama

サントミュージゼ UEDA SANTOMYUZE 上田市交流文化芸術センター

〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15

<https://www.santomyuze.com/>

TEL 0268-27-2000 ※休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)

ACCESS

◎上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で約15分

◎北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分

*東京→上田[最短1時間15分]

